

## 大綱6

# いきいきとだれもが学べる 心豊かなまちづくり

- **教育、生涯学習・文化、スポーツ・レクリエーション**
  - 6-1 **生きる力を育む学校教育を進める**
  - 6-2 **生涯にわたる学びを充実し、地域の文化を創造する**
  - 6-3 **生涯にわたりスポーツ・レクリエーションに親しめる環境をつくる**

## 6-1 生きる力を育む学校教育を進める

### 【これまでの取り組みとこれからの課題】

国際社会においては、地球環境問題や食糧・エネルギー問題等が深刻化している中、我が国では、少子高齢化、高度情報化、国際化等、社会の変化に伴う様々な課題が生じています。

このように先行き不透明な社会において、子どもたちは自らの夢を持ち続け、生涯にわたり粘り強く学び続けることができる資質や能力を身に付けることが大切です。

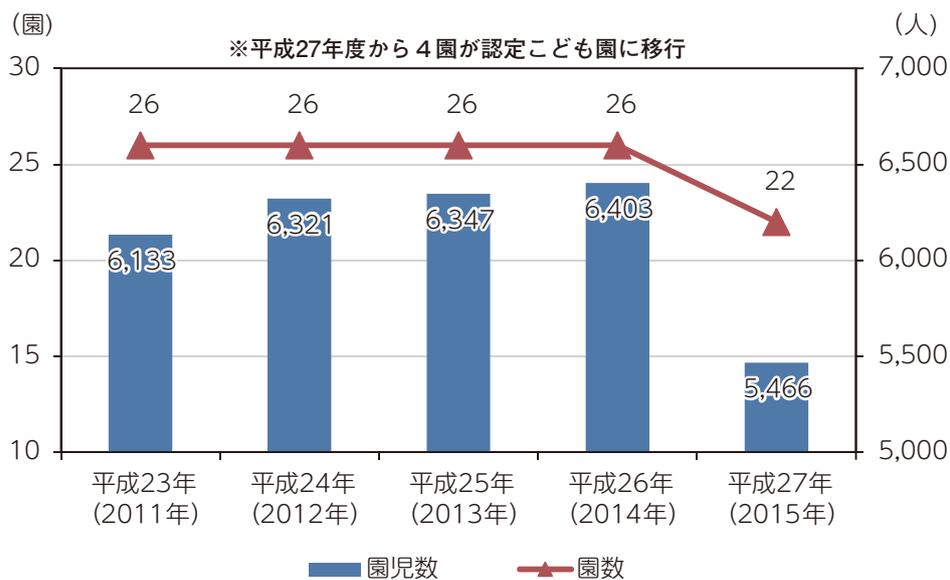
本市では、パソコンや大型テレビなどのICT（情報通信技術）を活用した授業など時代に即した学校教育を実施することで、子どもたちの情報活用能力や自ら考えて発表する能力の育成に取り組みました。また、教育相談体制の充実や食育の推進など、子どもたちの健康な心と体の育成を図りました。さらに、小中学校施設の耐震化工事を完了するなど、子どもたちが安全に、安心して学べる教育環境づくりに努めました。

今後も、子どもたち一人ひとりの規範意識、生命尊重や他者への思いやりの心を培い、発達段階に応じて適切に行動するなど、豊かな心を育成するとともに、積極的に運動に親しむことや食習慣を含めた健康的な生活習慣を定着させ、健やかな体を育成することが大切です。

そのため、安全で安心、さらに快適な学校環境を整備するとともに、社会の変化に対応できる指導力豊かな教職員の育成や、小中一貫教育の推進により、子どもたちが充実した学校生活を送れるよう、引き続き特色ある学校づくりを推進する必要があります。

学校においては、自らの未来をたくましく切り拓くとともに、多様な価値観を認め合い、協働によるまちづくりを通して、郷土の発展に尽力できる人材の育成が求められています。そのため、学校・家庭・地域が連携し、地域全体で子どもを育むとともに、幼稚園・保育所と小学校、小学校と中学校、学校生活と社会生活などのかかわり合いの円滑化を図り、学力の向上や自己肯定感の高揚など自信を育む教育を推進し、子どもたち一人ひとりの教育的ニーズに応じたきめ細かな指導を行うことにより、能動的・主体的な力である「社会を生き抜く力」を育成することが大切です。

#### ■幼稚園数および幼稚園児数の推移



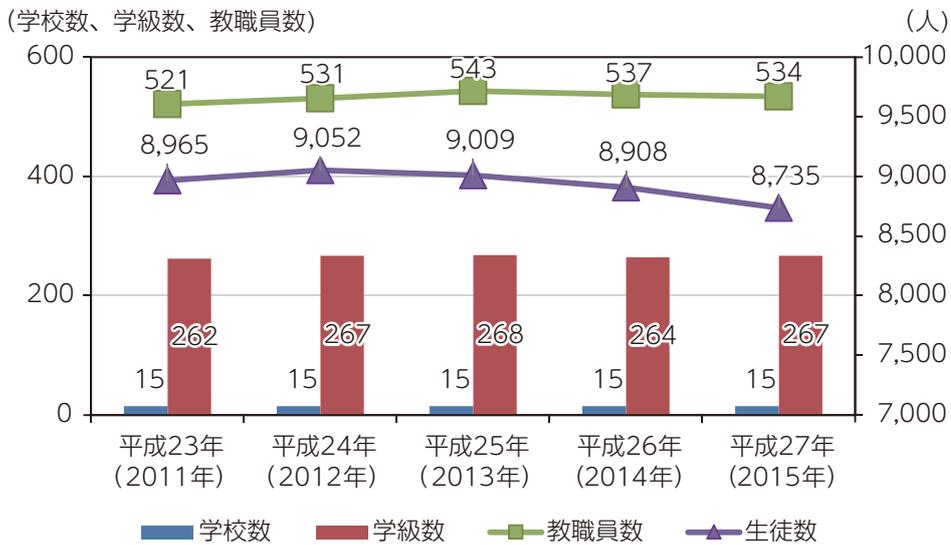
各年5月1日現在  
資料：学校基本調査

## ■小学校の状況の推移



各年5月1日現在  
資料：学務課

## ■中学校の状況の推移



各年5月1日現在  
資料：学務課

## 【目指すまちの姿】

- ・子どもたちの「生き抜く力」を育むことを目標とし、児童生徒が「確かな学力」「豊かな感性や人間性」「たくましく生きるための健康や体力」をバランスよく身に付けたまち
- ・「授業づくり・心づくり・規範づくり」を基盤とし、安全・安心な施設整備はもとより、指導内容の充実や指導方法の工夫改善により、質の高い教育環境が整備されたまち
- ・学校・家庭・地域が連携を図り、信頼され、魅力的な学校のあるまち

## 【実現するための施策】

### 6-1 生きる力を育む学校教育を進める



## 【施策の内容】

### 611 自立して生きていくための基礎となる確かな学力を育む

学びの連続性と指導の一貫性を重視し、義務教育9年間の中で確かな学力を育てます。

そのため、情報モラルを含めICT（情報通信技術）を活用した学習を充実するとともに、各小中学校に配置した学校司書を活用し、児童生徒の読書活動を一層推進するなど、時代に即した教育の充実を図ります。また、持続可能な社会を目指すための環境教育の充実に努めるとともに、日本の伝統文化に関する学習やALT（語学指導助手）の効果的な活用による小中学校における英語教育の充実を図り、伝統文化を尊重し国際性を育む教育を推進します。

### 612 自立して生きていくための基礎となる健康な心と体を育む

子どもたちが生涯にわたって自立して生きていけるよう、安全で安心な教育環境の中で、前向きに「生きる力」を身に付けるための基礎となる健康な心と体を育みます。

そのため、他者、社会、自然・環境と接する体験活動を充実させることで、同和問題をはじめとする人権教育や道徳教育を推進し、心の教育の充実を図ります。また、いじめや不登校、生徒指導上の諸問題については、未然防止・早期発見・早期解消を目指し、生徒指導および教育相談の一層の充実を図ります。

さらに、児童生徒の体力向上の推進など、健康教育の充実に努めるとともに、学校給食の充実と食育の推進を図り、健やかな心と体の育成を目指します。

### 613 信頼される、質の高い教育環境をつくる

すべての子どもたちが安心して教育を受けられるように、一人ひとりの教育的ニーズに対応しながら、継続的に質の高い指導を行うことができる教育環境を整えます。

そのため、安全・安心に加えて快適な学習環境を確保できるよう、義務教育施設の一層の整備に努めます。また、子どもたち一人ひとりの教育的ニーズに応じた学習支援を行うとともに、小中一貫教育推進に向けた研究や教職員の資質の向上を図るため、教育研究員や地域の大学との連携等による充実した各種研修等を実施します。あわせて、研修環境およびICT環境の整備を進めます。

さらに、学校応援団の支援など、保護者・地域との連携を深め、地域全体で子どもを見守り、育てる教育支援体制の充実に努めるとともに、地域に根ざした特色ある学校づくりを進めます。



時代に即した学校教育を推進します  
(ICTを活用した授業)

## 【主な事業】

(中項目番号) 事業名	事業内容	指標名		
		現況値 (H26年度)	目標値 (H32年度)	
(611) 校内系ネットワーク 運用事業	授業で活用する教育用パソコンをはじめとしたICT機器およびネットワークの整備と運用を通し、ICTを活用した授業づくりを推進します。	教員のICT指導力等の実態調査における授業中にICTを活用して指導する能力	83.5%	100%
(611) 研究委嘱校等支援事業	小中一貫教育を推進するため、教科等の指導改善や教育活動の充実に資する研究を学校に委嘱し、教育の振興・発展を図ります。	教職員の研究委嘱校発表会への参加人数（1校あたり）	77人	100人
(611) 学校図書館運営活性化事業	「考える力」、「感じる力」、「表す力」等を育てるとともに、豊かな情操を育むため、司書の資格を有する学校司書を配置するとともに、学校司書の資質向上を図り、児童生徒の読書活動を推進します。	小中学校の学校図書館における図書の本貸出冊数（H23年度からの累計）	139万9,976冊	490万冊
(612) 小中合同防災訓練支援事業	中学校区を基本にした小中合同の防災訓練の実施を支援します。	小中合同防災訓練の実施校の数	9中学校区	15中学校区
(612) 人権教育推進事業 (学校教育) (再掲)	教職員や児童生徒の人権に関する知識理解を深め、人権感覚および人権意識の高揚を図るため、教職員研修や人権教育啓発活動、情報モラル教育を推進します。	人権教育研修会における教職員の参加率	100%	100%
(612) 学校農園事業	農業を通して勤労生産的な体験を味わい、児童生徒の情操や生きる力を育むとともに、地域と学校との連携充実のために、耕作業務の委託および学校農園用地の貸借等を行います。	「農業体験活動により豊かな心が育まれた」と回答した学校の割合	62.2%	100%
(612) 食育推進事業	栄養教諭等による食に関する指導を充実させるとともに、地場農産物を活用しながら、学校給食を「生きた教材」としてとらえ、正しい食事のあり方や望ましい食習慣の形成に努めるなど、学校・家庭・地域の連携による食育の推進を図ります。	食に関する指導および講習会等の実施回数（H23年度からの累計）	4,736回	1万2,500回
(613) 小中学校施設改修事業	老朽化などによる緊急性の高い箇所から、計画的に施設の改修等を実施します。	小中学校施設のバリアフリー化率	68.9%	100%
(613) 小中学校施設空調設備設置事業	児童生徒の快適な学習環境を確保するため、老朽化したエアコンの更新を含め、普通教室等にエアコンを整備します。	エアコン設置整備率	0%	100%
(613) 小中学校施設トイレ改修事業	児童生徒の各家庭では、洋式トイレが標準的な仕様となっているなか、学校施設では和式トイレが大部分を占めていることから、小学校低学年用より順次トイレの洋式化を図ります。	学校施設のトイレ洋式化率	26.7%	50%
(613) 教職員資質向上事業	教職員の資質向上を図り、中核となる教職員を育成するため、市内の人的・物的な特色を活かし、越谷市子どもと地域の実態を踏まえた教職員研修および教育研究を実施します。	教師の授業改善評価5段階評価のうち上位3段階の割合	94%	98%
(613) 特別支援教育支援員等配置事業	特別支援教育支援員、病休代替・欠員補充教職員、日本語指導員等を配置することにより、担任を補佐し、学習指導および生活指導に努め、児童生徒が充実した学校生活を送ることができるように学校運営の円滑化を図ります。	特別支援教育支援員配置割合	68.6%	100%

## 6-2 生涯にわたる学びを充実し、地域の文化を創造する

### 【これまでの取り組みとこれからの課題】

近年の急激な社会環境の変化に伴い、これらに対応する知識や技術などを身に付けることが求められ、また、価値観・ライフスタイルの多様化を背景に、地域社会のつながりや支え合いが必要とされています。そのため、多様化・高度化する学習ニーズへの的確な対応と生涯にわたって学習できる環境づくりを目指し、生涯学習推進体制の見直しによる総合的な推進体制の構築と、一人ひとりが主体的に学び続けることができる学習機会の充実に努めました。今後も、学習の機会を継続的に提供するとともに、学習した成果を地域社会に活かしていくことができる環境づくりを進める必要があります。

図書館については、利便性が高く、市民に親しまれ役に立つ図書館サービスを展開していくため、平成24年6月に中央図書室を開設し、本館と北部・南部・中央の3つの図書室によるサービス提供体制を整備するとともに、平成26年9月には、南部図書室を移設し、本市の南部地域における拠点とすべく機能の強化を図りました。さらに、学校等との連携などにより、子ども読書活動の推進に努めました。こうした中、今後においては、北部地域における図書館機能の強化が必要とされており、また、情報化への対応や市民との協働などにより、図書館サービスのさらなる充実を図っていくことも求められています。

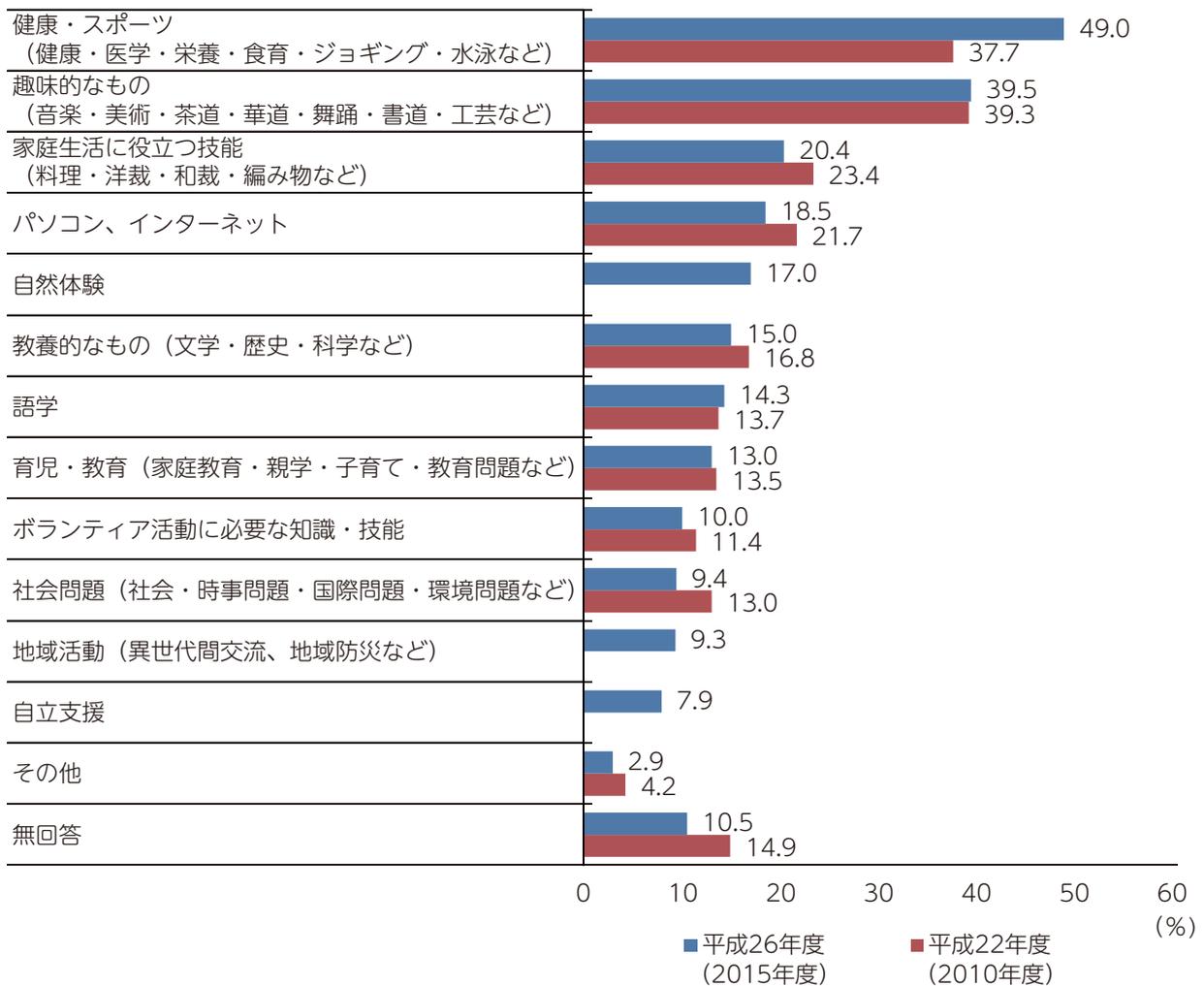
芸術文化については、芸術文化活動の推進を図るため、「越谷市民文化祭」を開催するなど、日頃の活動の成果を発表できる機会の充実に取り組みました。市民に心の豊かさやうらおいをもたらすため、今後も、自主的に文化活動に参加できる環境づくりが求められています。

文化財や伝統文化などについては、地域の歴史や文化を理解するうえで貴重なものであり、本市では、郷土の歴史や文化を学習できる場として、平成26年10月に、市指定有形文化財「旧東方村中村家住宅」の復元整備を行いました。今後も、これらの文化的遺産を市民共有の財産として大切に保存し、次世代へ継承するとともに、郷土の歴史や文化に対する市民の理解を深めていく必要があります。



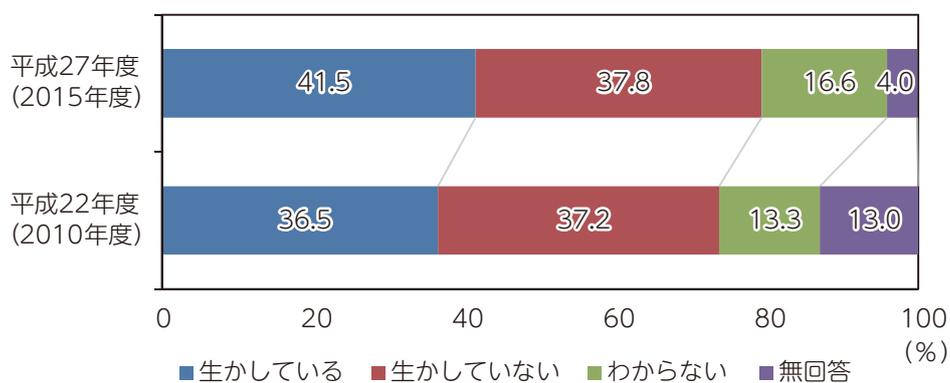
文化的遺産を市民共有の財産として大切に保存します（旧東方村中村家住宅）

## ■ 講座・教室の開催希望



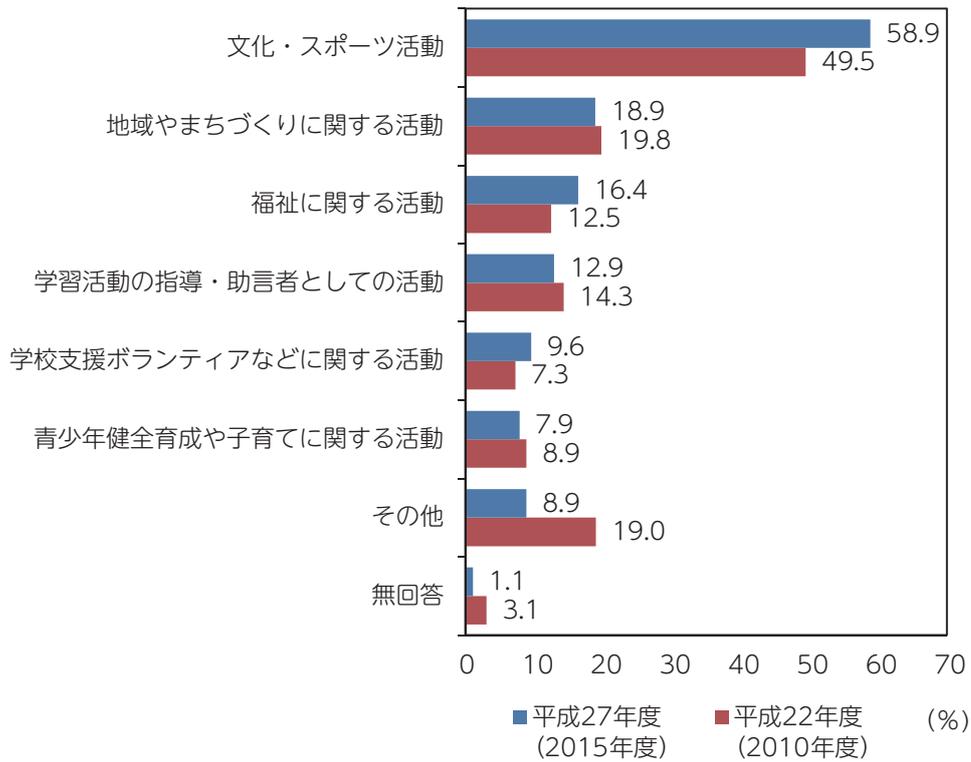
資料：平成26年度市政世論調査

## ■ 学んだ知識・経験・技能の活用状況



資料：平成27年度市政世論調査

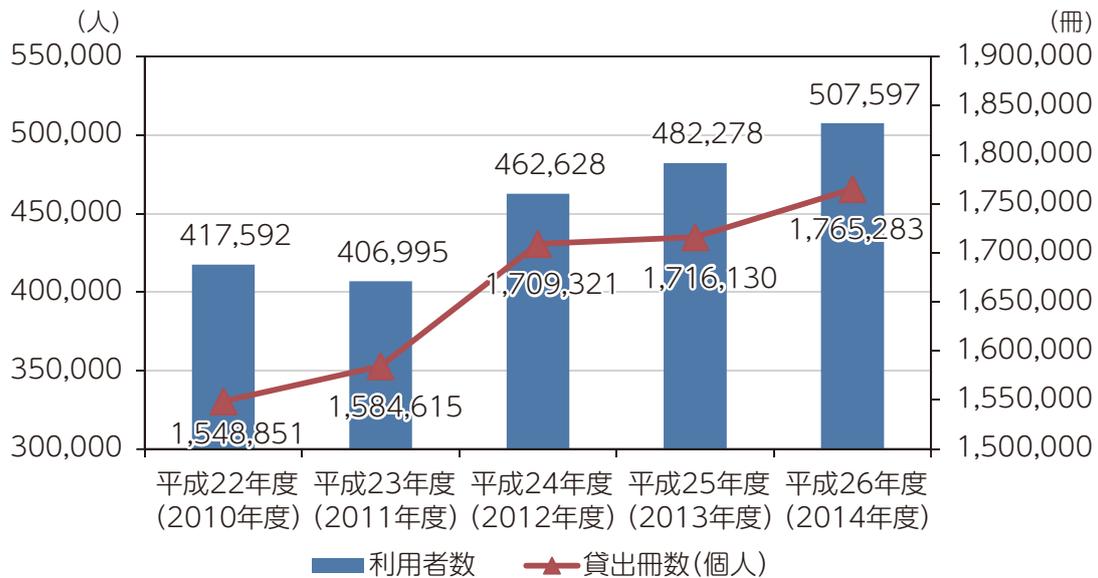
## ■学んだ知識・経験・技能の活用分野



資料：平成27年度市政世論調査

## ■図書館(室)の利用状況<本館・北部図書室・南部図書室・中央図書室・移動図書館>

### － 利用者数・貸出冊数(個人)の推移 －



※本館：市立図書館、北部図書室：北部市民会館図書室、中央図書室：市民活動支援センター中央図書室

資料：図書館

## ■越谷市内指定文化財一覧

No.	指定区分	種別・種類	名称（ふりがな）
1	国	記・天	こしがやのしらこぼと 越ヶ谷のシラコバト
2	県	有・彫	もくぞうでんしょうがんにんぼさつざう 木造伝正観音菩薩坐像
3	県	有・彫	もくぞうじぞうぼさつりゅうぞう 木造地藏菩薩立像
4	県	有・考	にじゅういちぶつたいいしどうば 廿一仏板石塔婆
5	県	無 民	しもまくりのししまい 下間久里の獅子舞
6	県	無 民	きたかわさきのむしおい 北川崎の虫追い
7	県	記・史	がもうのいちりづか 蒲生の一里塚
8	県	記・天	ひさいずじんじゃのふじ 久伊豆神社のフジ
9	県	記・旧	ひらたあつたねかどうあと 平田篤胤仮寓跡
10	市	有・建	だいじょうじのさんもん 大聖寺の山門
11	市	有・建	きゅう ひがしかたむらなからけじゅうたく 旧 東 方村中村家住宅
12	市	有・絵	さいとうとよさくいさく「ふうけい」 斎藤豊作遺作「風景」
13	市	有・絵	ちようぶんさいえいしひつ「かわらぎねたぬいず」 鳥文斎栄之筆「瓦曾根溜井図」
14	市	有・工	のじまじょうさんじのおおわにくち 野島浄山寺の大鰐口
15	市	有・工	かけぼたけ 懸仏
16	市	有・工	りんせんじのこうろ 林泉寺の香炉
17	市	有・彫	あんこくじのえんくうぶつ 安国寺の円空仏
18	市	有・彫	さいふくいのえんくうぶつ 西福院の円空仏
19	市	有・彫	こうふくいのえんくうぶつ 弘福院の円空仏
20	市	有・彫	もくぞうあみだによらいりゅうぞう 木造阿弥陀如来立像
21	市	有・彫	もくぞうあみだによらいざぞう 木造阿弥陀如来坐像
22	市	有・彫	もくぞうあみだによらいざぞう 木造阿弥陀如来坐像
23	市	有・彫	もくぞうあいだしちざえもんふうぶざう 木造会田七左衛門夫婦坐像
24	市	有・彫	もくぞうじぞうぼさつりゅうぞう 木造地藏菩薩立像
25	市	有・彫	もくぞうしゃかによらいねほんぞう 木造釈迦如来涅槃像
26	市	有・彫	かとりじんじゃのちようこく 香取神社の彫刻
27	市	有・彫	どうぞうごちによらいりゅうぞう 銅造五智如来立像
28	市	有・彫	どうぞうあみだによらいりゅうぞう 銅造阿弥陀如来立像
29	市	有・古	ほうじょううじしげおきてがき 北条氏繁掟書
30	市	有・古	いなびげんざしぞえしよ 伊奈備前差添書
31	市	有・古	ほんじんしりょういつかつ（ふくいけもんじよ） 本陣資料一括（福井家文書）
32	市	有・古	じょうさんじのしゅいんじょう 浄山寺の朱印状
33	市	有・古	だいだいのしゅいんじょう 代々の朱印状
34	市	有・古	じりょうきんしんしゅいんじょう 寺領寄進朱印状
35	市	有・古	かんちこくししよじょう 観智国師書状
36	市	有・古	にしかたむらきゅうき 西方村日記

No.	指定区分	種別・種類	名称（ふりがな）
37	市	有・考	けんちようがんにんいたび 建長元年板碑
38	市	有・考	ぶんめいさんねんじゅうさんぶついたび 文明3年十三仏板碑
39	市	有・考	ぶんなさんねんろくじみようごういたび 文和3年六字名号板碑
40	市	有・考	じょうじあくねんななじだいまくいたび 貞治6年七字題目板碑
41	市	有・考	てんもんじじゅうにねんみださんぞんずらういたび 天文22年弥陀三尊佛像板碑
42	市	有・考	じょうおうにねんこうしんどう 承応2年庚申塔
43	市	有・考	にじゅういちぶつたいいしどうば 廿一仏板石塔婆
44	市	有・歴	とくがわいやすのやぐ 徳川家康の夜具
45	市	有・歴	せいぞういんのさんもん 清蔵院の山門
46	市	有・歴	いちじょういんのたてぐ 一乘院の建具
47	市	有・歴	あいだだけきだいの墓しよ 会田家歴代の墓所
48	市	有・歴	どんりゅうじょうにんくようぼせき 吞龍上人供養墓石
49	市	有・歴	ひらたあつたねぼらうのうおえま 平田篤胤奉納大絵馬
50	市	有・歴	こしがやござんくようぼせき 越谷吾山供養墓石
51	市	有・歴	きゅうみんきゅうさいのひ 窮民救済の碑
52	市	有・歴	こしまきながしんでのおびやさいれいしよ 越巻中新田の産社祭礼帳
53	市	有・歴	こしがやじゅんせいいかんれんしりよう 越ヶ谷順正会関連資料
54	市	有・歴	さんのみやうのすけいのちからいし 三ノ宮卯之助銘の力石
55	市	有 民	だいろくてんのさんかく 第六天の算額
56	市	有 民	「かんのんどうのえんにちふうけい」えま 「観音堂の縁日風景」絵馬
57	市	無 民	こしがやのきやうりうた 越谷の木遣歌
58	市	記・史	みたかないせき 見田方遺跡
59	市	記・史	しょうじょういんかいざんづか 清浄院開山塚
60	市	記・史	こしがやござんくひ 越谷吾山句碑
61	市	記・名	ひさいずじんじゃのしゃぞう 久伊豆神社社叢
62	市	記・天	りんせんじこまどめのまき 林泉寺駒止のマキ
63	市	記・天	らくうしよ ラクウシヨウ
64	市	記・天	ありなきけのたぶのき 有瀧家のタブノキ
65	市	記・天	だいでいじのたぶのき 大聖寺のタブノキ
66	市	記・天	せんげんじんじゃのけやき 浅間神社のケヤキ
67	市	記・天	なかもらけのいちよう 中村家のイチヨウ
68	市	記・天	しょうとくじのいちよう 聖徳寺のイチヨウ
69	市	記・天	もりけのいちよう 森家のイチヨウ
70	市	記・天	たなかのけのくすのき 田中家のクスノキ
71	市	記・天	なかもらけのくすのき 中村家のクスノキ
72	市	記・旧	こしがやごてんあと 越ヶ谷御殿跡
73	市	記・旧	せんとくまるくようどう 千徳丸供養塔

### <凡例>

有・建	有形文化財 建造物	有・考	有形文化財 考古資料	記・史	記念物 史跡
有・絵	有形文化財 絵画	有・歴	有形文化財 歴史資料	記・名	記念物 名勝
有・工	有形文化財 工芸品	有 民	有形民俗文化財	記・天	記念物 天然記念物
有・彫	有形文化財 彫刻	無 民	無形民俗文化財	記・旧	記念物 旧跡
有・古	有形文化財 古文書				

平成27年4月現在  
資料：生涯学習課

## 【目指すまちの姿】

- ・市民一人ひとりが生涯にわたり主体的に学習し、学んだ成果を地域に活かしていくことができる、市民との協働による生涯学習のまち
- ・充実した図書館サービスと、快適で利用しやすい環境が整備された、幅広い市民の読書活動を推進するまち
- ・文化財や伝統文化などを保存・継承するとともに、優れた芸術文化に接する機会があり、自主的な文化活動を行うことができる、特色ある地域文化が根付くまち

## 【実現するための施策】

### 6-2 生涯にわたる学びを充実し、地域の文化を創造する

#### 621 生涯を通じた学習活動を推進する

##### 6211 生涯学習推進体制の充実

##### 6212 学習活動の充実と学習成果の活用

##### 6213 社会教育における人権教育の推進

##### 6214 自然体験や科学体験の充実

##### 6215 図書館の充実

#### 622 芸術文化活動を推進し、伝統文化を継承する

##### 6221 芸術文化活動の推進

##### 6222 特色ある地域文化の振興と普及

##### 6223 文化財の保存と活用

## 【施策の内容】

### 621 生涯を通じた学習活動を推進する

市民が自主的・主体的に生涯学習活動に取り組むことができるよう、関係団体と連携した推進体制の充実に取り組みます。また、地区センター・公民館を中心に、ライフステージ・ライフスタイルに応じた各種学級・講座等を開催し、学習機会の充実に努めます。さらに、学んだ成果を地域社会に活かし、新たな学習につなげていけるよう支援します。

人権教育については、同和問題をはじめとする様々な人権問題についての正しい理解と認識を深め、人権意識の高揚を図ります。

自然体験や科学体験については、青少年をはじめ多くの市民が自然や科学に接することができるよう、あだたら高原少年自然の家や科学技術体験センター「ミラクル」の利用促進に努めます。

図書館については、多様化する市民の読書ニーズに応じた資料の整備や、図書館システムの改善を図るとともに、移動図書館による巡回と地区センター・公民館等との連携強化に努め、利便性の高いサービスを提供します。また、図書館サービスのより一層の向上を図るため、北部地域における図書館機能の強化について検討します。さらに、学校や関連施設、市民団体・ボランティア等との連携・協力関係を密にし、子どもや障がい者をはじめ、幅広い市民の読書活動を推進します。

### 622 芸術文化活動を推進し、伝統文化を継承する

優れた芸術に身近な場所で接することができ、自主的に文化活動に参加できる環境を整えるため、文化総合誌「川のあるまち」の発行や「越谷市美術展覧会」および「越谷市民文化祭」の開催など、芸術文化事業を実施するとともに、文化団体の自主的な活動を支援します。

また、日本文化伝承の館こしがや能楽堂を拠点に、能公演や体験教室などを開催し、伝統文化を鑑賞する機会や体験、発表の場を提供するなど、特色ある地域文化の振興と普及に努めます。

さらに、市内に所在する指定文化財をはじめ、地域に残る民俗資料など、越谷市に残る貴重な文化的遺産を後世に継承するため、既存施設の有効活用等により、文化財の保存と活用を図り、郷土の歴史を学習する機会の充実に努めます。



子どもの読書活動を推進します  
(ちびうさちゃんのおへや)

## 【主な事業】

(中項目番号) 事業名	事業内容	指標名		
		現況値 (H26年度)	目標値 (H32年度)	
(621) 生涯学習推進事業	生涯学習活動の推進を図るため、関係団体と連携し推進体制の充実に取り組みます。また、市民の多様な学習ニーズに対応できるよう、各種学習情報を提供し生涯学習を推進します。	生涯学習推進事業の 企画運営のべ参加者数 (H25年度からの累計)	899人	3,700人
(621) 各種学級・講座開催 事業	市民が「いつでも、どこでも、だれでも」ライフステージ・ライフスタイルに応じて主体的に学ぶことができるよう、各種学級・講座や講習会などを開催し、学習機会の充実に努めます。また、講座等終了後の学習活動の継続を支援し、学習成果を地域社会に活かすことができるよう、生涯学習によるまちづくりを推進します。	各種学級・講座の参加者数 (H23年度からの累計)	15万1,046人	37万9,000人
(621) 人権教育推進事業 (社会教育) (再掲)	あらゆる人権問題に対する正しい理解と認識を深め、差別意識の解消を図るため、人権啓発に係る講演会・研修会を開催し、人権教育を推進します。	人権教育に関する 講座の参加者数 (H23年度からの累計)	1万4,370人	3万6,000人
(621) 科学技術体験事業	科学に対する意識の高揚を図るため、子どもから大人まで、「見て、触れて、感じる」ことができる事業を開催します。	科学体験参加者数 (H23年度からの累計)	49万7,204人	133万8,000人
(621) 蔵書等整備事業	資料の整理・製本、図書・雑誌情報の作成、電算システムの活用等を行い、蔵書の整備を図るとともに、資料管理の充実と利用者の利便性の向上等に努めます。	貸出冊数(個人)	176万5,283冊	190万冊
(621) 図書購入事業	図書を購入し、図書館サービスの中心である資料貸出の充実に図ります。	蔵書冊数	61万8,221冊	70万冊
(622) 展覧会開催事業	芸術文化活動の推進を図るため、市民の作品を公募し、入選した作品等を展示することにより、発表および鑑賞の機会を提供します。	美術展覧会(市展)の出品 作品数 (H23年度からの累計)	1,297点	3,250点
(622) 伝統芸術文化振興事 業	伝統文化に身近に接し、特色ある地域文化を育むため、こしがや薪能や能楽体験教室などを開催し、市民に伝統文化を鑑賞する機会や体験・発表の場を提供します。また、郷土芸能の保存と継承を図るため、郷土芸能祭等を開催します。	郷土芸能祭の出演者数 (H23年度からの累計)	680人	1,720人

## 6-3 生涯にわたりスポーツ・レクリエーションに親しめる環境をつくる

### 【これまでの取り組みとこれからの課題】

本市では、昭和49年に「スポーツ・レクリエーション都市」を宣言し、関係団体や市民一人ひとりの積極的な活動に支えられ、市民との協働によるスポーツ・レクリエーションの推進に取り組んできました。

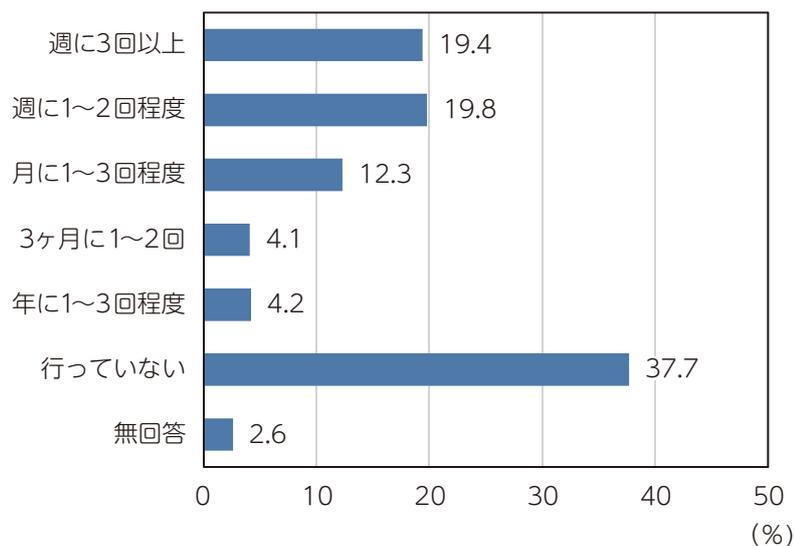
近年では、社会環境の変化、生活意識の多様化などにより、市民のライフスタイルは変化し、スポーツ・レクリエーションに対するニーズも多様化、高度化しています。そのため、すべての人が身近な場所でスポーツ・レクリエーションに親しみ、楽しみ、参加できる環境の整備が求められています。また、高齢化の進行や子どもの体力の低下が懸念される一方、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催が決定されたことなどを背景に、健康・スポーツに対する市民の関心は高まっており、スポーツ・レクリエーション活動の役割は一層重要となっています。

このような状況の中、子どもたちの健全な育成、成人の健康維持・増進、高齢者や障がい者の生きがいづくりや社会参加を促進し、市民一人ひとりのライフスタイルに合わせた健康・体力づくりを支援するため、スポーツに親しむ機会の少ない勤労者や高齢者、障がい者を対象とした教室の開催など、多様な活動機会の充実に努めてきました。今後は、市民のスポーツ・レクリエーション活動をさらに充実させるための指導者の人材養成・確保に向けて、スポーツリーダーバンク制度の充実を図る必要があります。

また、スポーツに対する興味や関心を高めるため、「するスポーツ」「観るスポーツ」のみならず「支えるスポーツ」にも目を向け、スポーツボランティアの養成など、スポーツ・レクリエーション活動を支援する体制の充実が求められています。

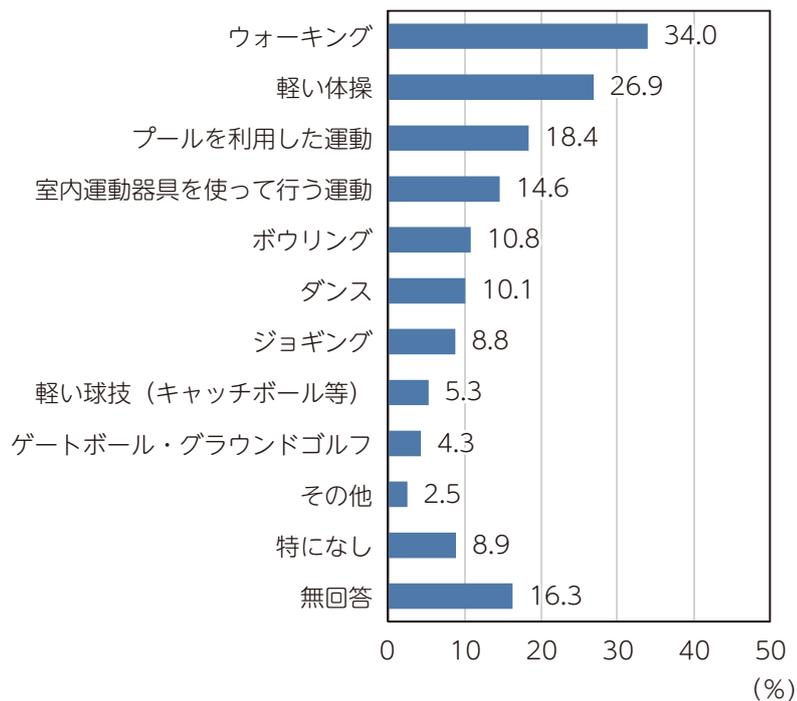
さらには、身近な地域で気軽にスポーツ・レクリエーション活動ができるような場づくりや、施設・設備の改善などが望まれています。そのため、体育施設を安全・安心に利用できるよう、施設の整備と管理運営を充実するとともに、自然環境と親しみながら、健康・体力づくりができるレクリエーション施設の整備が必要です。

## ■スポーツ・レクリエーション活動の実施状況について



資料：平成26年度市政世論調査

## ■今後、行ってみたいレクリエーション活動について



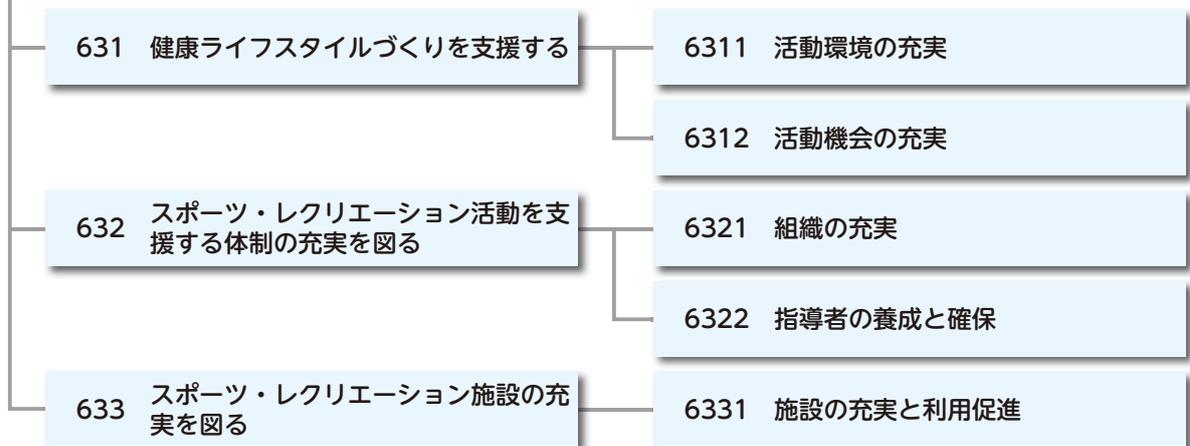
資料：平成26年度市政世論調査

## 【目指すまちの姿】

- ・いつでも、どこでも、だれもが生涯にわたり、スポーツ・レクリエーション活動に親しみ、自分らしく、いきいきとした生活を送ることができるまち
- ・スポーツ・レクリエーション活動を支援する体制を充実させ、「するスポーツ」 - 「観るスポーツ」 - 「支えるスポーツ」へ参加する環境が整備されたまち
- ・身近な施設で安全・安心に健康・体力づくりができるまち

## 【実現するための施策】

### 6-3 生涯にわたりスポーツ・レクリエーションに親しめる環境をつくる



## 【施策の内容】

### 631 健康ライフスタイルづくりを支援する

スポーツ・レクリエーション活動を通して健康でいきいきとした生活が送れるよう、市民一人ひとりのライフスタイルにあわせた健康・体力づくりの機会に関する情報提供や環境の整備に努めるとともに、保健・福祉の観点からもスポーツ・レクリエーション活動の推進を図ります。

また、高齢者や障がい者の生きがいづくりや社会参加を促進するため、年齢や心身の状況に応じ、無理なくスポーツ・レクリエーション活動に取り組めるよう、活動環境や機会の充実を図ります。

### 632 スポーツ・レクリエーション活動を支援する体制の充実を図る

市民が様々なスポーツ・レクリエーション活動に取り組めるよう、体育協会、レクリエーション協会、スポーツ・レクリエーション推進委員会、スポーツ推進委員をはじめとしたスポーツ関係団体の自主的・主体的な活動を支援します。

また、市民のスポーツ・レクリエーション活動を支援するため、スポーツリーダーバンク制度やスポーツボランティア制度の充実と周知に努めます。

### 633 スポーツ・レクリエーション施設の充実を図る

多くの市民が身近な施設で、安全で安心してスポーツ・レクリエーション活動に親しめるよう既存施設の計画的な改修や、第1・第2体育館の建て替えなど体育施設の整備に努めるとともに、効率的な施設運営に努めます。

また、施設の利用促進を図るため、施設予約の利便性を向上させるとともに、施設の多目的利用や東京オリンピック・パラリンピックの練習会場としての招致など、幅広い利用の方法について検討します。

さらには、水辺や緑道等の自然を活用したレクリエーション施設の整備などについて検討します。



スポーツ・レクリエーション活動の推進を図ります（市民体育祭中央大会）

## 【主な事業】

(中項目番号) 事業名	事業内容	指標名	
		現況値 (H26年度)	目標値 (H32年度)
(631) 各種教室・講座等開 催事業	市民ニーズに応じたスポーツ・レクリエーション活動の 機会の充実を図るため、ライフスタイルにあわせた参加 しやすい教室・講座を開催します。	スポーツ・レクリエーショ ン事業への参加者数 (H23年度からの累計)	
		326万3,237人	862万人
		スポーツ・レクリエーション活 動を週1回以上行う成人市民 の割合(市政世論調査)	
		39.2%	50%
(631) 高齢者の健康づくり 事業	高齢者の健康の保持・増進や生きがいづくりのため、体 力・健康状態に応じた運動プログラムの充実など、スポ ーツ・レクリエーション活動機会の充実を図ります。	高齢者の健康体操教室 参加者数 (H23年度からの累計)	
		7,619人	2万200人
(631) 障がい者の健康づく り事業	障がい者の社会参加促進を図るため、スポーツ参加の機 会を提供します。	障がい者のスポーツ 教室の参加者数 (H23年度からの累計)	
		321人	860人
(632) スポーツボランティア 活動促進事業	スポーツ・レクリエーション大会等における運営スタッ フとして、市民ボランティアを養成します。	スポーツボランティア 登録者数	
		10人	50人
(632) スポーツリーダーバ ンク事業	市民からの要請に応じて指導者を派遣するスポーツリー ダーバンクについて、周知に努めるとともに、人材の確 保を図ります。	スポーツリーダーバンク 活用の割合	
		29.4% (37/126)	46.0% (58/126)
(633) 体育館施設改修事業	多くの市民が身近な施設で、安全に、かつ、安心してス ポーツ・レクリエーション活動に親しめるよう、体育館 の修繕および改修工事を行います。	体育館の年間利用者数 (H23年度からの累計)	
		188万6,148人	482万人
(633) 体育館複合施設整備 事業	老朽化した既存の体育館と地区センター・公民館の複合 施設を整備します。	地区センター・公民館、 体育館複合施設設置数	
		-	1か所